

平成28年12月28日付 熊本日日新聞

助産師 素晴らしい、命は大切
(人権教育講演福田病院助産師 片平起句さん)

若者コーナー

助産師 素晴らしい、命は大切

松崎優花13=中学生
(荒尾市)

私は荒尾四中の先輩である助産師の片平さんの講演を聞いて、命の大切さを考えることができました。一番心に残っているのは「生の反対は死ではなく、生まれないということ」という話です。私はそうだなと思いました。生まれない限り死ぬことはないと思ったからです。だから、生まれたことに感謝し、親を大切にしてお孝行できるように生きていきたいです。

いです。

また、私は助産師さんは小さな命をいくつもすくいあげて、母親のもとに届けるからすごいと思いました。しかし、おなかの中で亡くなった赤ちゃんを産む母親に声をかけ、その赤ちゃんを取りあげるというつらいこともあります。助産師さんは命の大切さ、素晴らしさを知っているのだと思いました。

片平さんの話を聞いて、命の大切さ、助産師という仕事の素晴らしさを深く知ることができました。だからこそ、私は命を大切にすゝる行動をとりたいたいです。

